

# 生理学検査項目のご説明

2018年8月1日改訂  
監修検査医：五味邦英

分類	検査項目	検査内容の説明		時間
心臓	心電図	目的	脈の乱れ・胸の痛み・動悸・呼吸困難・失神などの症状の時や原因不明のショックなどを診断する為に行います。手術前に行う事もあります。	5～10分
		方法	ベットに寝て、胸部6カ所+両手足4カ所に電極をつけ測定します。	
	負荷心電図 (トレッドミル)	目的	狭心症の診断・治療効果の判定、不整脈の診断を行います。運動しながら心臓に負荷をかけ、心電図と血圧を測定します。	30～45分
方法	電動で動くベルトコンベアーの上で歩行～ジョギング程度の運動をし、その間に起こる心電図や血圧の変化を調べます。			
	ホルター心電図	目的	動悸の原因や失神・めまいの訴え、息切れ・胸痛・徐脈・治療効果の判定さらにペースメーカーの評価を行います。	装着15分 測定1日
		方法	機器（シール電極・コード・携帯機器）をつけ約1日、日常生活の心電図を記録し解析します。	
血管	ABI/TBI	目的	胸から足の血管の硬さと、狭窄（細くなっている部分）があるのかなど、動脈硬化を調べる検査です。	10～15分
		方法	靴下を脱ぎ、両手両足の血圧を同時に測定します。心電図と心音も記録します。	
	負荷ABI (ACDチェック)	目的	「歩くと足やお尻が痛くなり、しばらく休むと痛みが無くなる」間欠性跛行症状のある方に検査を行います。	30-45分
		方法	電動で動くベルトコンベアーの上で5分間の歩行をします。その前後にABIを測定し、数値の変化を比較します。	
皮膚	SPP (皮膚還流圧測定)	目的	皮膚部分に毛細血管があるか、傷を治せるような豊富な血流があるか（皮膚還流圧測定）を調べる検査です。	40-60分 1カ所 約5分
方法	測定したい部分に圧をかけ、圧をぬきながら毛細血管の血流を測定します。測定開始に声をかけ、5分間動かさず安静の状態です。体動により検査できない場合があります。			
肺	肺機能 (VC・FVC)	目的	肺の大きさや肺の動きを調べる検査です。	5-30分
方法	口で息を吸ったり吐き出したりして検査します。最大の値を測定しますので何度か検査を繰り返し、一番良い結果を報告します。			
呼吸	PSG (夜間無呼吸検査)	目的	睡眠中の呼吸の状態を調べる検査です。	装着60分 (記録： 21時～翌6時 迄)
方法	睡眠の深さを調べるために脳波、目の動きセンサー・心電図を付けます。呼吸の状態を調べるために鼻と口に空気の流れを調べるセンサーをつけ、胸とお腹にベルトを巻きまします。			
脳	脳波	目的	脳の活動・機能状態を検査します。脳波に乱れがあるか分かります。	45-60分
方法	頭皮にクリームを塗って電極を20個程つけ、目を閉じた状態で脳波を記録します。脳から出ている電気を拾い易くするために皮膚を清拭します。			
神経	NCV 神経伝達速度 (手根管/肘部管)	目的	手や足の神経の状態を検査します。しびれがある場合や力が入らない場合に検査します。	15-60分 (計測部位 により所要 時間変更)
方法	皮膚の上から電気で神経を刺激し、その刺激が神経の中を伝わる速さを測定します。弱い電気で数回連続して刺激します。静電気がおきた時のようにビリッとします。			
胃	ピロリ尿素呼気試験	目的	ヘリコバクター・ピロリの感染診断ができます。胃潰瘍の原因となるピロリ菌がいるか分かります。ピロリ菌の除菌の前後に検査を行う場合があります。	30分
方法	お薬を飲んで20分安静にし、前後に息を採取して比較します。			

※その他の検査については直接お問い合わせ下さい  
※検査結果の内容についてのお問い合わせは、一切お受けできません



分類	検査項目	検査内容の説明		時間
エコー (超音波)	心臓領域 (経胸壁心エコー)	目的	心臓の大きさを測ったり動きを観察し、心臓の中を流れる血液の速さなどを測定します。	20-30分
		方法	胸が広く出るようにして左向きで寝た状態で検査します。胸にゼリーを塗って機器を当て観察します。	
	心臓領域 (経食道心エコー)	目的	経胸壁心エコーでは見えにくい場所やより詳細な観察が必要な場合に行う検査です。	30-60分
		方法	胃カメラのような専用の機器を飲み込み、食道から心血管系を観察します。医師が施行します。	
	腹部	目的	肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓の形や内部の状態を検査します。	20-30分
		方法	お腹が広く出るようにし、仰向けで呼吸を調節しながら検査をします。お腹にゼリーを塗って機器を当て観察します。	
	頸動脈	目的	頸動脈の形状や血液の流れを調べる検査です。動脈硬化病変の有無が分かります。	20-30分
		方法	首周りが広く開くようにし、仰向けで検査をします。首にゼリーを塗って機器を当て観察します。	
	下肢動脈	目的	動脈硬化などで血管が狭くなったり、つまったりあるいは膨らんだりする病気が無いか検査し、血液の流れについても観察します。	60分
		方法	仰向けで短い下着一枚になりタオルを掛け検査をします。足の付け根から足先までゼリーを塗って機器を当て観察します。(お腹の血管も検査する場合があります。)	
	下肢深部静脈	目的	足に「浮腫み」「腫れ」がある場合、原因として静脈に血栓(血の塊)が有るかを調べる検査です。	60分
		方法	仰向けや座位で短い下着一枚になりタオルを掛け検査をします。足の付け根から足先までゼリーを塗って機器を当て観察します。(お腹の血管も検査する場合があります。)	
	下肢静脈瘤	目的	足表面に「ポコポコ」浮き出た静脈がある場合、血管の形状・状態を把握するために検査を行います。	60分
		方法	仰向けや座位・立位で短い下着一枚になりタオルを掛け検査をします。足の付け根から足先までゼリーを塗って機器を当て観察します。	
	腎動脈	目的	原因不明の高血圧がある場合などに検査をします。腎動脈の形状や血液の流れ方を観察します。	20-30分
		方法	お腹が広く出るようにし、仰向けで呼吸を調節しながら検査をします。お腹にゼリーを塗って機器を当て観察します。	
泌尿器領域 (前立腺)	目的	腎臓や膀胱・前立腺の大きさや形を調べる検査です。	20-30分	
	方法	膀胱に尿を溜めた状態で検査を行います。仰向けで下腹部にゼリーを塗って機器を当て観察します。		
乳腺	目的	乳腺の状態を調べる検査です。	20-30分	
	方法	上半身裸になり仰向けで検査をします。乳房にゼリーを塗って機器を当て観察します。		
甲状腺	目的	甲状腺の大きさと状態を調べる検査です。	20-30分	
	方法	首回りが広く開くようにし仰向けで検査をします。首にゼリーを塗って機器を当て観察します。		

※その他の検査については直接お問い合わせ下さい  
※検査結果の内容についてのお問い合わせは、一切お受けできません